

仲岡さんの ホンネ

重松兄弟設備株式会社
仲岡 真那美さん(29)
職種 ▶ 設計士 入社 ▶ 11年目

Q1 なぜ今の会社に就職したの？

高校は繊維科に通い全く建設業に関心がなかったのですが、求人票でまず社名に興味を持ち、休みや給与が安定していたこと、会社見学で建設業のイメージが良い方向に覆ったことが入社を決め手でした。

Q2 どんな仕事をしているの？
設計部で、空調や給排水設備の設計図や見積書を作成しています。普段はデスクワークが中心です。2年ほど現場管理の仕事も経験し、設計図だけでなく、施工図の作成も経験しました。

Q3 仕事のやりがいとは？

設計図通りに設備がきれいに収まった瞬間は、やはり達成感があります。空調や給排水設備はあまり人の目に触れない部分ですが、陰ながら人々の暮らしを支えていると感じられる仕事です。

Q4 この会社で働く良さは？

- ・ 育休や時短勤務に柔軟に対応
- ・ 資格取得を会社が支援
- ・ 性別の壁はなく社員同士の仲が良い
- ・ 髪型・ネイル・ピアスなど自由度が高い

Q5

学生に応援メッセージをどうぞ！

建設業は性別関係なく活躍できる仕事だと、この業界に関わってみて実感しました。現場もバックオフィスも、女性が少しずつ増えています。まず関心を持つことから、はじめてみてください！



仲岡さんの キャリアパス

- 1年目 ▼ 見習い設計士
図面の書き方など設計の基礎を学ぶ
- 5年目 ▼ 管工事施工管理技士2級取得
資格取得によりお給料がアップ！
- 6年目 ▼ 現場管理を経験
新築の大きな現場で2年間現場管理の仕事を経験
- 11年目 ▼ 管工事施工管理技士1級取得に向けて勉強中！

建設業=力仕事 このイメージはもう古い！

建設の仕事 ホンネトーク HONNE TALK



渡邊建設株式会社
山下 浩太さん(34)
職種 ▶ 現場監督 入社 ▶ 4年目

山下さんの ホンネ

Q1

なぜ今の会社に就職したの？
高校で土木について勉強し、県外で建設関係の会社に就職しました。しかし、休みや給与があわず一度業界から離れ、愛媛県内の一般企業に転職したものの、やはり手に職をつけたいと思い、教育の手厚さと安定した会社という点に惹かれ、今の会社に入社しました。

Q2 どんな仕事をしているの？

現場監督として品質・安全・工程・原価を管理し、設計図や仕様書通りに工事が完了するよう調整しています。リーダーシップ、コミュニケーション能力、専門知識が求められる仕事です。

Q3 仕事のやりがいとは？

何年もかけて行う大きな工事も多く、それらの業務が完了したときの達成感は格別です。自分が関わったものが形に残り、地域の人に長く使われるのが一番の喜びだと感じています。

Q4 この会社で働く良さは？

- ・ 完全週休2日制でプライベートも充実
- ・ 約90年の歴史があり経営が安定
- ・ 資格取得を全面支援してくれる
- ・ 社内に職人が多数おり、チームの団結がとれている



Q5 学生に応援メッセージをどうぞ！

今の時代の建設業は、力仕事だけじゃありません。もちろん大変なこともあります。ICTや最新技術も進化中で、幅広い活躍の場があります。少しでも興味があれば、ぜひ挑戦してみてください。

山下さんの キャリアパス

- 1年目 ▼ 見習い監督
現場で先輩から監督の仕事を学ぶ
- 2年目 ▼ 現場での経験を積む
現場での段取りを覚え、図面や施工計画書等を作成できるようになる
- 3年目 ▼ 免許や資格を取得
重機の免許や、土木施工管理技士2級の学科を取得
- 4年目 ▼ 独り立ち
1つの現場を着工から完成まで任せられるように

生活を支える/
建設業の
最先端
技術

建設の仕事に
デジタルは
欠かせないよ！

1 BIM/CIM

作業時間が大幅に短縮！

コンピュータ上に現場と同じ建物の3Dモデルを再現。3Dモデルには、建物の設計や工事、維持管理に必要な図面や建材などのデータが蓄積。全て連動しているので1つ修正すれば自動修正される。



2 ドローン

空中からレーザー測量！

直径1.2m、重さ15kgを超える大型ドローン。GPSを使って自動飛行しながら地表にレーザーを照射し、3Dモデル化した地形情報をデータで確認することができる。山地など厳しい条件でも対応でき、効率・安全性が向上！



3 地上型 レーザースキャナー

構造物や地形を3D化！

ボタン1つで測量完了！360度回転しながら放射状にレーザーを照射し、短時間で高密度・広範囲の点群データ(位置情報を持った点の集合データ)を取得できる。小型カメラで同時に写真撮影することで、色情報も取得。



4 ICT建設機械

熟練の技をICTで再現！

情報通信技術を取り入れた建設機械。たとえば地面を平らにする際に活躍する「モーターグレーダー」の場合、熟練技が必要な作業板の向きや高さの調整も、設計データがインプットされたICT機械であれば自動調整可能。

